

好きなものと好きな事で楽しい日々を

有限会社 イッケン



取締役社長 持田信治氏
柏崎市錦町8番29号
Tel.22-1422 Fax.22-1477

それからは、職人としての現場仕事ではなく、建築会社の営業やクレーム会社の営業をされたそうです。

そんな中、「仕事を手伝ってくれ」と不動産屋さんから誘われ、お手伝いをしていたら、営業成績も良く！不動産の仕事を始めるときっかけになりました。

不動産のこともっと詳しく知らなければ、と思い「生まれて初めて一生懸命勉強をした」持田さんは宅地建物取引士の資格をとり、平成三年、四十二歳のとき「イッケン」を開業しました。

社名の由来は「一生懸命」の「イチ」と「ケン」をくっつけたとのこと。何事も一生懸命やること、自分を見失いそうになったとき、会社の名前を見て、初心を思い出すために付けたとお話してくださいました。

そして、地元に関心を持ちたいけれど、一人でやれることは限られてしまふと考え、柏崎ライオンズクラブに入会し、十五年間ボランティア活動を通して社会貢献されています。

現在の楽しみは、「サウナと酒と海外旅行」という持田さん。壁に貼られてある世界地図には、何か所も

行った所にピンが刺してありました。実物を自分の目でみたいからと旅行をする持田さんに、これから行きたい国はどこですか？とお聞きすると「アメリカ」とのこと。けれど、一つのところにじっとしていることが苦手のため、十時間以上も飛行機に乗っていたくないということ、今のところ行く予定はないそうです。もう一度行きたいと思っているヨーロッパも同じ理由です。飛行機の性能が上がると良いですね。

お部屋にはステキな絵が壁に飾ってありました。中学生の時に買ったという山下清のヴェネツィアの絵は、長岡のデパートに本人が来て、サインを書いてもらいました。そしてその絵の所も旅したとお話してくださいました。

これからも沢山楽しみがあるようです。
(編集委員 巻・町取材)

持田さんは北条中学校を卒業後、知人の方を頼りに東京で左官の仕事をしました。そこで技術を身に付けて、十九歳の時に帰柏。その後、しばらくして左官・基礎工事の会社を立ち上げました。まだ若かった持田さんは、数年間ののち、その会社を閉じました。

閉じました。

